

# いってきまーすの、 その前に！



走行中の車両トラブルを未然に防止するには、日頃からの点検・整備がカギを握ります。ドライバーの皆さんは、トラックをいつも安全・快適に使用するために、運行前点検の実施をお忘れなく。今回は「タイヤ」に関するトラブルと予防法です。

## ケース1

### いつもより 「ハンドルが重たい」

#### もしかすると・・・

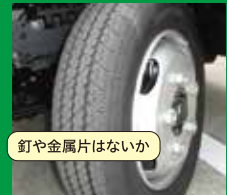
タイヤの空気圧が不足しているか、パンクをしている。

#### そのままにしておく・・・

- 空気圧が低いとタイヤが過熱しやすく、バーストの危険がある。
- 乗り心地が悪くなったり、振動で荷物が傷んだりする。
- タイヤの異常摩耗の原因になる。

## 予防のポイント！

- タイヤにたわみがないか確認。
- タイヤにくぎや金属片がないか確認。
- エアゲージで空気圧を点検。
- タイヤに亀裂・損傷があるときは新品のタイヤに交換。



## ケース2

### 雨の日に運転しているとき、 「止まりにくい」 「スリップする」

#### もしかすると・・・

タイヤの溝が不足している。

#### そのままにしておく・・・

- タイヤがバーストする。
- 残り溝が規定より少なくなると車検が通らない。

## 予防のポイント！

- タイヤの溝が十分に残っているかを手でさわって確認。



- 残り溝が1.6mmになると、タイヤの▲位置にスリップサインが現れるので、新品のタイヤに交換。

